

# 指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

## 1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 令和 6 年度)

施設の名称	東大阪市立市民多目的センター		指定期間	5	年度～	9	年度		
			指定の方法	単体施設を指定管理					
施設所管課	社会教育部 社会教育課		連絡先	06-4309-3279					
設置目的	生涯学習の振興に寄与し、市民の文化的教養の向上に資するため。								
施設内容・業務内容等	貸室業務、施設管理業務、自主事業。								
指定管理者	特定非営利活動法人トイボックス		連絡先	06-4307-4690					
人員体制	正規職員	2	人	パート・アルバイト	8	人	その他	0	人

## 2 管理運営状況等

年度	実績						今年度(予算)	次年度(見込)
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度			
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	
供用(開館)日数	234	312	310	309	314			
指定管理委託料(千円)	32,286	33,174	34,165	35,792	36,345			
利用状況指標	1 年間使用件数(件)	5,130	6,577	7,187	補足説明 新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館。 R3.4.25～R3.6.20			
	2 年間稼働率(%)	61	59	65				
	3 年間登録団体数(団体)	1,062	1,264	2,665				補足説明 令和5年度の年間登録団体数は、公共施設予約システムを導入したことから、他施設との合計数になっている。

### 3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示): S=チェック項目が全てO、A=×がなく「得点」が75%以上、  
 B=×がなく75%未満~50%以上あるいは×が1個で「得点」が75%以上、  
 C=×が2個以上あるいは×が1個で「得点」が75%未満

「最終評価」(任意決定): 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
<b>A 行政視点</b> 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	S	令和3年度より、長期休暇期間中の小学生向けに「TAMOKUキッズアカデミア」を開催し、児童の体験学習を行うなど多様な活動の場の提供しており、令和5年度からは新たに「夏休み宿題カフェ」を実施し、子どもの居場所づくりにも貢献していることを評価する。 「TAMOKUフェスティバル」を実施し、市民活動等の発表の場を設けることで生涯学習の推進につなげた点も評価できる。今後も多くの人に利用され愛される施設となるよう努めていただきたい。
<b>B 管理・運営能力</b> 人員・施設の管理、会計処理等(再委託業務を含む)が適正に実施され、快適に利用できる施設環境が整備されているか？	S	施設や設備の修繕や部品交換などを適宜行っており、必要なマニュアルについても適宜更新されている。 大阪府より配信されている「通報・消火・避難訓練実施マニュアル」をもとに職員で訓練を行い、機器の使用方法や避難経路の確認を行うなど、利用者が快適で安全に過ごせるような環境づくりに努めている。
<b>C サービス</b> 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	S	利用については公共施設予約システムによる抽選を行い、違反行為や悪質なものについてはヒアリング等で確認し、平等な利用の確保に努めている。
<b>D 市民視点</b> 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	様々な利用者の声があるものの柔軟な対応が行えており、施設の利用者アンケートでも、施設の使いやすさ・清潔さ・スタッフの身だしなみ等について高い満足度を得ている。 公共施設予約システムについても利用者に丁寧に説明することで、多くの利用者がシステムを利用出来るようになった点は評価する。しかし、システム導入に伴うパンフレットの更新が遅れている為、早急に対応いただきたい。
<b>E 効果・効率性</b> 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	普段、学びに触れたり施設に足を運ぶ機会が少ない方も利用しやすいように、施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、学びのきっかけづくりや学びの機会を提供している。 自主事業に講師として参加する方にとっても良い学びの機会となっているように見受けられる。年間使用件数・稼働率についても順調に推移している。
<b>F 法令等遵守</b> 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	個人情報の適切な保護を促進するためJAPHICマークを取得しており、法令や各種規則等の理解に対する積極的な姿勢があり、職員間での共有も十分に図られている。 今後も引き続き、情報セキュリティに関する体制をより一層確立するとともに、利用者を尊重したプライバシーの保護を配慮することに努めていただきたい。
<b>課題への対応 今後の取組</b>	最終評価 (任意設定)  S	年間使用件数・稼働率はそれぞれ順調に推移し、アンケートでも総合的に高い満足度を得ているものの、依然として目標稼働率には達成していない。 引き続き、より多くの方に利用していただけるように努めていただきたい。